



おもな内容

P 2～3…平成28年度事業計画

P 4…わしゃもんず（ボランティアセンターだより）

P 5…小地域福祉活動特集、ペットボトルキャップ回収

P 6…運営施設・事業所のご紹介

P 7…すたんど・あっぷ和光からのお知らせ、

介護者リフレッシュ旅行、

皆さんからの温かい善意、義援金、わしゃったー

P 8…地域歳末たすけあい募金のご報告、

小地域福祉活動わしゃもん助成金、

編集委員のコラム

公募写真提供者・コメント

M. M「和光の桜の名所と言えば樹林公園ですね」

O. K「今月で1才になります！！たくさん食べて大きくなります！！」

※2枚の写真を合成しました。

社協情報を詳しく知りたい方は

和光市社協

検索



この広報誌は皆さんからの会員会費と赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



平成 28 年度 事 業 計 画

○事業方針

本年はマイナンバーの導入、消費税の問題等社会情勢は予断を許さない状況であるとともに、福祉施策においても、高齢者介護、子育て支援、生活困窮者支援、障がい者支援等、国・地方公共団体が取り組む課題は山積しているものと見られます。このような状況では、社会福祉、地域福祉を推進する上で大きな影響があるものと考えられますが、社協一丸となって積極的な事業展開に努めてまいります。

具体的な取り組みとして、地域福祉活動計画の課題解決と事業の実現を目指し、「地区社協」の設立、指定管理事業の充実、生活困窮者支援や社会貢献事業の推進、障がい者福祉事業の充実、ボランティア活動の推進、高齢者福祉、児童福祉事業への取り組み、災害復興事業に取り組みます。また、今年度より新たに権利擁護センターの受託運営を行い、認知症や障がいなどで判断能力が低下した方が不利益を被ることなく、「誰もが安心して地域で暮らし続けられる仕組みづくり」を目指してまいります。

地域活動支援事業

- 住民が主役の地域福祉活動の推進支援（地区社協の設立支援、小地域福祉活動の推進、緊急時安否確認鍵預り事業など）
- 地域団体活動助成（自治会連合会、婦人会、遺族会、地域福祉活動団体など）
- ボランティアセンターの運営
相談コーディネート、保険加入、活動助成、ボランティア連絡会との連携、福祉共育の実施、災害ボランティアセンター機能の強化など
- 和光ゆめあいサービスの実施
- 寄り合いどころ「たまりば」（ボランティアセンター新倉支所）の運営



地区社協設立に向けた会議の様子



和光ゆめあいサービス

高齢者福祉事業



高齢者・身体障がい者歳末交流会

- 高齢者福祉センターゆうゆうの受託経営
- 高齢者会食会の実施支援
- 高齢者・身体障がい者歳末交流会
- 高齢者クラブ活動の推進及び助成
- 高齢者スポーツ活動への支援
（グラウンドゴルフ大会等）

障がい者福祉事業

- 生活介護施設さつき苑の経営
- 就労継続支援 A 型・B 型施設すまいる工房の受託経営
- 生活介護施設
ゆめちかの受託経営
- 和光市地域生活支援センターの受託経営
- 和光市チャレンジドスポーツ大会の共催
- 歳末クリスマス交流会
- リフト付自動車の貸出し
- 在宅重度心身障害者への紙おむつの支給



生活介護施設さつき苑



歳末クリスマス交流会

啓発事業



ゆめあい和光まつり

- 広報誌「社協わこう」の発行
- ホームページでの情報提供
- わしゃもんず（ボランティアセンターだより）の発行
- 埼玉県社会福祉大会への参加
- ゆめあい和光まつり、市民まつり等への参加・啓発
- チャレンジド団体連絡協議会活動

児童福祉事業



総合児童センター子どもまつりにて 保育クラブ合同保育（運動会）

- 福祉共育推進校（市内小・中・高等学校）の指定及び福祉共育への協力
- 小中学校・高等学校社会体験活動への協力
- 児童センターの受託経営（総合）
- 児童館の受託経営（下新倉・新倉・南）
- 保育クラブの受託経営（中央・諏訪・白子・新倉・南・北原・本町・広沢・南地域センター・白子第二・下新倉）
- 児童遊園地の管理運営
- スポーツ少年団への支援

共同募金活動への協力

- 赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の実施
- 皆さんからの募金は様々な事業に活用させていただいております。



和光市駅にて
赤い羽根共同募金街頭募金活動

生活支援事業

- 福祉サービス利用援助事業
（あんしんサポートねっと）
- 権利擁護事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 福祉資金貸付事業
- 市民活動支援機材・福祉機器の貸出し
- 生活困窮者自立支援事業
（和光市暮らし・仕事相談センターすたんど・あっぷ和光）
- 災害見舞金の支給
- 無縁仏の供養
- 行旅無賃者援護
- 彩の国あんしんセーフティネット事業
- 災害復興支援事業



除雪ボランティアバスパック



3.11 つながりカフェ

平成 28 年度予算については 7 月号でご報告致します

第三次和光市地域福祉計画・ 和光市社会福祉協議会地域福祉活動計画 推進委員会が開催されました

第三次和光市地域福祉計画・和光市社会福祉協議会地域福祉活動計画は平成27年度から平成31年度までの5年間の和光市における地域福祉推進についての計画です。第1回目の推進委員会が2月12日に和光市と和光市社協の合同で開催されました。

今後この計画を、市と社協および市民が協働しながら推進していくにあたり、市内の福祉関係者の方々や市民の方々17名に推進委員となっただき、和光市における地域福祉の現状をふまえ、地域福祉を支える仕組みを協議していくものです。この推進委員会は、施策の進捗状況の管理、点検、評価、見直しを適宜行うことを目的に、定期的に開催していきます。



和光市ボランティアセンター本所(南1-23-1)
 受付時間 月～土9:00～16:00(日・祝祭日を除く)
 ☎048-452-7606 FAX:048-465-8308
 E-mail:volucen@wako-shakyo.or.jp

和光市ボランティアセンター新倉支所
 (寄り合いどころ「たまりば」内 新倉1-16-21)
 受付時間 月～金10:00～16:00
 (土・日・祝祭日を除く)
 ☎・FAX:048-461-1776

● 新年度から始まるボランティア講座のお知らせ

①手話ステップアップ講座 4月から開始(受付終了)

②夏休み学生の応援プログラム!

彩の国ボランティア体験プログラム

6月から申し込み開始

小学生とのお泊り会-学生ワークキャンプ-

7月(1泊2日)、5月に申し込み開始

③毎月開催『ちょいボラ』

内容:切手整理、車イス整備、マスコット作り、センターだより仕分けなど

④雪国応援隊! 除雪ボランティアバスバック in 新潟県十日町

H29年1月中旬に予定

⑤ボランティアミニ講座

何カ地域で活動をはじめたい方のための講座です。

※申し込み詳細については、随時広報に掲載いたします。お楽しみに!!



▲手話講座



▲彩の国ボランティア体験プログラム



▲小学生とのお泊り会-学生ワークキャンプ-

● あたたかいお気持ちのご紹介

センターの車いすがリニューアル!

本田技研労働組合のご協力により車いすが生まれ変わりました。お手持ちの車いすを無償で快適な座り心地にする活動をしています。



◎和光市ボランティアセンターにご相談ください。

● 活動報告のお知らせ

～除雪ボランティアバスバック～

市と災害協定を結ぶ新潟県十日町市に1人暮らし世帯などへの雪かきボランティアに17名で行って来ました。

参加者の声

雪の大変さとボランティアの必要性を体感できました。



東日本大震災復興支援事業 ～和光3・11つながりカフェ～

震災語り部の講演とうたごえ喫茶を行い、市民、被災者、支援者が集い、震災の教訓を思い起こす時間となりました。



● 春のイベントのご紹介

みんなの活動マルシェ～市民活動見本市～

市民団体の活動を紹介し、来場者が市民活動と出会う機会をつくります。また、市民活動団体どうしのつながりも広げましょう! きっと新しい発見が! ぜひ遊びに来てください!

日時: 5月22日(日)

10:00～15:00

※緑化まつりと同時開催です!

場所: 和光市役所 市民広場

問合せ: 和光市市民協働推進センター

☎048-424-9120 (市民活動推進課内)



▲過去の見本市の写真

● ボランティア助成金情報

ボランティアの輪を広げよう!
 新規立ち上げのボランティア団体のための助成金です。年間2万円! お気軽にご相談ください。



シリーズ
10

ボランティア
新発見

指点字サークル「おむすび」

設立年月日/平成25年4月1日 定例会日/お問い合わせ下さい。
 活動拠点/中央公民館 年会費1,200円

皆さんは盲ろう者という言葉をご存知ですか? 眼と耳の不自由な人たち。これが盲ろう者です。指点字は、盲ろう者のコミュニケーションの一つとして使われています。左右6本の指を使って、ちょうど点字タイプライターを打つような方法でコミュニケーションします。

今、人と人とのつながりが希薄になっています。手と手の触れ合いを通して、盲ろう者の世界に触れてみませんか? ぜひお立ち寄りください。



● ボランティアカフェのお知らせ



日時: 4月5日(火) 13:30～15:00

場所: 総合福祉会館3F ボランティアセンター

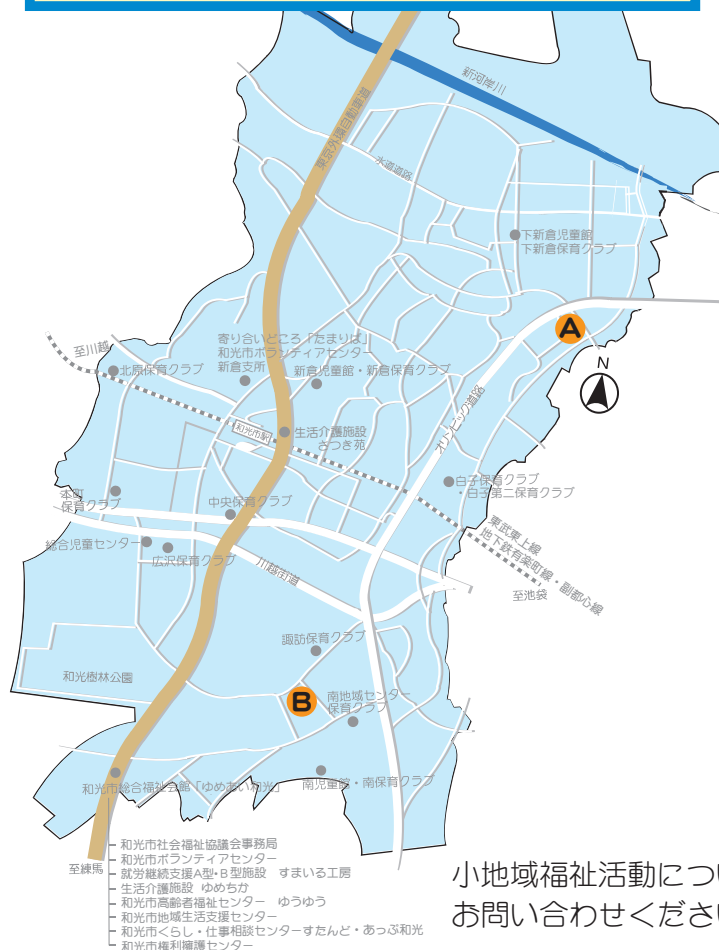
費用: 無料

内容: 初心者でもできる指点字の体験をします!



小地域福祉活動特集

住みなれた地域で誰もが安心していきいきと生活ができるよう、住民の参加と協力による小地域を単位とした支えあいの活動です。活動の一部をご紹介します。



小地域福祉活動について詳細をお知りになりたい方は社協事務局までお問い合わせください。

A 憩の会

地域の方との交流をもつことで、世代を超えた『つながりづくり』を目的として活動しています。



毎週月曜日、白子小学校の児童下校時にパトロールを行っています。9月には睦会、育成会の親子とグラウンドゴルフ大会を開催し、楽しく競い合います。大会後、皆さんとお茶、お菓子をいただきながら親睦を深めています。

また月2回のカラオケクラブでは、日頃の練習の成果を「吹上コミセンまつり」で披露しています。3月には吹上コミュニティーセンターにて子供達と一緒に「うどん作り」をしています。地域の方達とのふれあいを大切にし、このような活動をこれからも続けてまいります。

B b(ふらっ)カフェ

高齢化が進んでいく団地住民の孤立化を防ぐため、また若い世代や子どもたちとの交流を図り地域の新しい絆を育てていく事を目的に平成14年7月から活動しています。



毎月最終水曜日の13時30分から諏訪原団地集会所にて、季節に合わせた美味しいコーヒーと各種のお茶、お菓子を楽しんでいただきながら、身の回りの出来事、心配事、市や社協からの情報について自由に集まって歓談をしています。

歌を歌ったり、ミニギャラリーを開いたり、DVDの鑑賞会などもします。最近引っ越してきたばかりの方はもちろんですが、「顔は知っていたけど名前は知らなかった」というような永年住んでいる住民同士でも親しくなれる場所です。

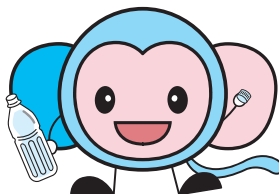
ペットボトルキャップが集まると資源になります！

ふつうはゴミになってしまうペットボトルキャップですが、集まると資源となり再利用することが出来ます。

和光市社会福祉協議会では、市民の皆さんのご協力により集まったペットボトルキャップをリサイクル工場に買い取ってもらい、売上金を東日本大震災の復興支援に使っています。

ペットボトルキャップ回収報告 平成27年9月～平成28年3月

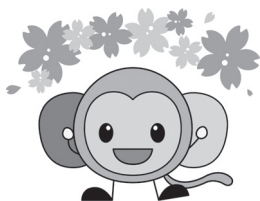
11月18日	340kg	2,860円
1月20日	320kg	2,660円
合計	660kg	5,520円



- 受け取り場所は、和光市社会福祉協議会事務局、または和光市社会福祉協議会運営の各施設です。
- 出し方は、簡単に洗浄して、透明または半透明のゴミ袋に入れてお持ちください。
- 再利用できるキャップは、清涼飲料水のペットボトルキャップに限ります。シールが付着している場合は、はがしてください。



運営施設・事業所のご紹介



北エリア



北原保育クラブ
☎467-5333



本町保育クラブ
☎462-2512



総合児童センター
☎465-2525



広沢保育クラブ
☎469-5541

和光南特別支援学校 ● 和光国際高校
● 和光特別支援学校



諏訪保育クラブ
☎464-6501



新倉児童館
☎463-1679



新倉保育クラブ
☎463-1678



下新倉児童館・下新倉保育クラブ
☎464-1515 ☎466-0312
平成28年4月に下新倉小学校
の中にオープン。0歳～18歳
の子どもたちが利用できま
す！みなさんぜひあそびにき
てください！
4月29日(金)に「オープン記
念まつり」を開催します！



寄り合いどころ「たまりば」・
和光市ボランティアセンター新倉支所
☎461-1776



生活介護施設さつき苑
☎466-3457

中央エリア



中央保育クラブ
☎464-4660



白子保育クラブ
☎463-2164



白子第二保育クラブ
☎462-1881



南地域センター保育クラブ
☎466-0796

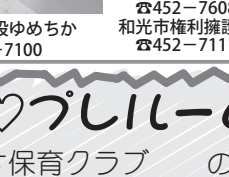
南エリア



第四小



第三中



第五小

和光市総合福祉会館「ゆめあい和光」



高齢者福祉センターゆうゆう
☎452-7106



就労継続支援 A・B 型施設すまいる工房
☎452-7102



生活介護施設ゆめちか
☎452-7100

和光市社会福祉協議会事務局
☎452-7111
和光市ボランティアセンター
☎452-7606
和光市地域生活支援センター
☎452-7602
和光市くらし・仕事相談センター
すたんど・あつ和光
☎452-7608
和光市権利擁護センター
☎452-7111



南児童館
☎467-5627



南保育クラブ
☎467-5332

「わしゃ♡プレルーム」が始まります。

社会福祉協議会が運営しております保育クラブ
(11カ所)では、「わしゃ♡プレルーム」として
5月9日から平日午前10:30～12:30(学校休業中
を除く)の間に施設を市民のみなさんが使うこと
ができます。

気軽に集まっておしゃべりする場や趣味の活動

の場やみんなでランチなどでの活用や様々なイベ
ントを展開してまいりますので、ぜひご参加くだ
さい。

利用の仕方やイベントなど詳しいことにつつま
しては社会福祉協議会総務課もしくは最寄りの保
育クラブにお問い合わせください。

和光市暮らし・仕事相談センター

あたん・あつぷ和光からの
お知らせ

和光市暮らし・仕事相談センター「すたんど・あつぷ和光」では資源バンク（仮称）を設け食料や日用生活品などを備蓄し、生活再建に必要な方へ提供しています。今日明日の食料がないなど生活にお困りの方はすたんど・あつぷ和光までご相談ください。

【お問合せ先：048-452-7608】

（開館：平日9時～17時）

介護者リフレッシュ旅行

参加者募集

公益財団法人さいしん福祉財団による、在宅介護者に日頃の疲れを癒していただくことを目的としたリフレッシュ旅行です。

□日 程 平成28年6月8日（水）～9日（木）

□旅行先 福島県／東山温泉〈御宿東鳳〉

□費用 無料

□募集人数 9名（先着順）

□対象者 おおむね週3日以上在宅介護を行っている介護者

（詳細は募集規則によります。詳しくはお問い合わせください。）

□募集締切 4月15日（金）

皆さんからの温かい善意

社会福祉のためにと、皆さんからたくさんのご寄付をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

（平成27年11月15日～平成28年2月3日 敬称略）

月 日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品	月 日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品
H27. 11. 22	和光市ソフトテニス連盟	チャレンジドのために	45,000	H27. 12. 28	埼玉司法書士会 志木支部	社会福祉のために	10,000
H27. 11. 27	首藤和男	高齢者福祉センター ゆうゆうのために	ちよいす 18口	H27. 12. 28	竹田義一	社会福祉のために	2,000
H27. 11. 30	高齢者福祉センター ゆうゆう	被災者支援の ために	39,250	H28. 1. 4	匿名	社会福祉のために	車いす1台
H27. 12. 1	建設埼玉 朝霞支部和光班	社会福祉のために	17,200	H28. 1. 13	たまりば	東日本大震災復興 支援のために	4,256
H27. 12. 2	和光市社会福祉協議会 事務局	社会福祉のために	28,032	H28. 1. 14	和光市商工会	社会福祉のために	34,000
H27. 12. 7	朝霞地区遊技業 防犯協力会	社会福祉のために	139,000	H28. 2. 3	本田技研工業株式会社 和光ビル	社会福祉のために	52円切手26枚 82円切手26枚
H27. 12. 9	匿名	ボランティア 活動のために	2,500				
H27. 12. 16	匿名	児童福祉のために	8,130				
H27. 12. 18	サイクルショップ トミタ	社会福祉のために	41,500				
H27. 12. 21	渋谷一貴、町井未来、大吉美保子 高田奈歩、角良治、伊藤信子	社会福祉のために	2,760				
H27. 12. 22	和光市婦人会	社会福祉のために	雑巾799枚				
H27. 12. 28	匿名	社会福祉のために	100,000				



朝霞地区遊技業
防犯協力会 様



首藤和男 様

義 援 金

お預かりしました義援金は、中央共同募金会へ送金され「配分委員会」に集約し、被災を受けられた方々及び被災対象地域に配分されます。

（平成27年12月1日～平成28年2月22日 敬称略）

月 日	寄 付 者	義援金の種類	金額(円)
H27. 12. 28	総合福祉会館窓口募金箱（社協）	平成27年台風第18号による大雨等災害義援金	4,000



わしゃったー
Washatter
社協職員のつぶやき

♪いつまでも青春♪

先日テレビの歌謡番組に森田健作氏（現千葉県知事）が出演していました。懐かしさと共に、私にとって遠い青春の1ページです。

その代表曲のフレーズに、『青春の勲章は、挫けないところだと』、『悔いはないかい、生きた

かい。それを自分にきいてみよう』この言葉は、私の座右の銘です。幾歳になっても青春！
どんなことがあっても一生懸命、前向きに取り組む姿勢に価値があるのだと思います。

そして和光市社協には、若い力と創造力に富む職員が多士済々です。職員一同元気で地域の皆さまに愛される和光市社協を目指して頑張っています。今後とも和光市社協に対しご支援とご協力をお願い致します。

A. K

地域歳末たすけあい募金 募金総額 2,720,299円

募金にご協力いただいた和光市婦人会の皆さま



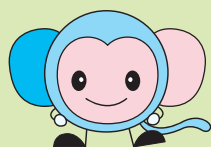
日本キリスト教団埼玉和光教会様

平成27年度の地域歳末たすけあい募金は、自治会・婦人会の皆さまをはじめ、たくさんの方々のご協力と市民の皆さまの温かいお気持ちにより次のような成果をおさめることができました。ご協力ありがとうございました。

〔募金額内訳〕（平成28年2月末現在 / 敬称略）

協力者	募金額(円)
自治会	1,982,064
和光市婦人会	654,235
日本キリスト教団埼玉和光教会	59,000
三浦修	25,000

皆さまからお寄せいただいた募金は、埼玉県共同募金会から和光市社会福祉協議会に配分され、和光市の福祉のために活用させていただきました。（使いみちの詳細は7月号にてご報告します。）



小地域
福祉活動

わしゃもん助成金

リニューアル

（旧小地域福祉活動助成金）助成事業募集！

5ページの特集をご参照ください。

小地域福祉活動助成金
（旧制度）と違うところは…

前期・後期で募集

年に一度の募集！

前・後期各1万円

最大で年間3万円！

誰もがつながりを持って安心して暮らせる、支え合いのまちづくりが助成金の目的です。
そのため、次の要件についてご理解ください。

- ① 誰でも参加できるように運営してください。
- ② サロンは、「わしゃもんサロン実施中」という共通看板を掲示してください。
- ③ サロンは、社協が作成するサロンマップへの掲載をご了承ください。
- ④ つながりづくりのために、できるだけ実施回数を増やすよう努めてください。
- ⑤ たくさんの地域づくりを応援するために、不要額が出た場合は精算してください。
- ⑥ 参加費を集めるなど、自主的な運営ができるよう努めてください。

◆助成金交付の流れ

説明会
4月26日（火）

申込
5月末まで

審査・決定
6月上旬

助成金交付
6月下旬

報告書提出
翌年4月末

※説明会は、4月26日（火）10時から 和光市総合福祉会館3階 会議室2で行います。

編集委員の

コラム

桜の蕾が寒い日、寒風にも負けず少しずつ膨らみ、4月には花吹雪が希望に胸膨らませた新入生、新社会人の皆さまを祝福してくれることでしょうか。

しかし、申年は様々な変事が起きると昔から言われています。現に自然面では寒暖の急激な変化、荒れ模様な天気が現実には起きています。国内の政治・経済面だけでなく、世界的にも各地でテロなどが起きています。このような社会では、高齢者、障がいのある方、生活困窮者などが真っ先にその影響を受け易い立場にあり、皆様から暖かい支援がなお一層求められる時であると思います。

一人一人の力は小さくとも結集すれば大きな力となっていくことを信じ、皆さまとともに活動をしていきたいと思えます。

和光市民生委員

児童委員協議会

山田正史